

※利用者様は部品の交換は行わず、部品の購入・交換については製品をお求めになった販売店にご相談ください。

歩行車 リトルターンⅡKM

部品交換マニュアル



この部品交換マニュアルは必ずお読みいただき、大切に保管してください

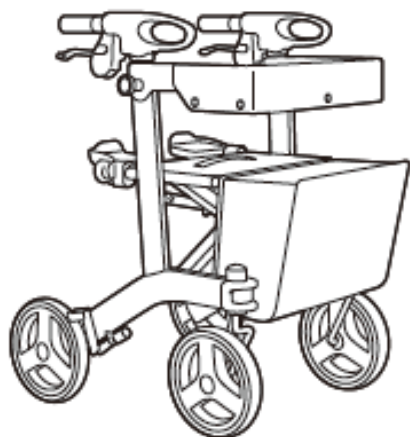
この部品交換マニュアルを必ずよくお読みいただき、十分ご理解の上、マニュアルに沿って作業を進めてください。

なお、誤った交換などによるトラブルなどについては弊社は一切保証いたしかねます。

※ 部品交換後は該当部の確認をメンテナンスガイドに従って必ず行ってください。

必要工具

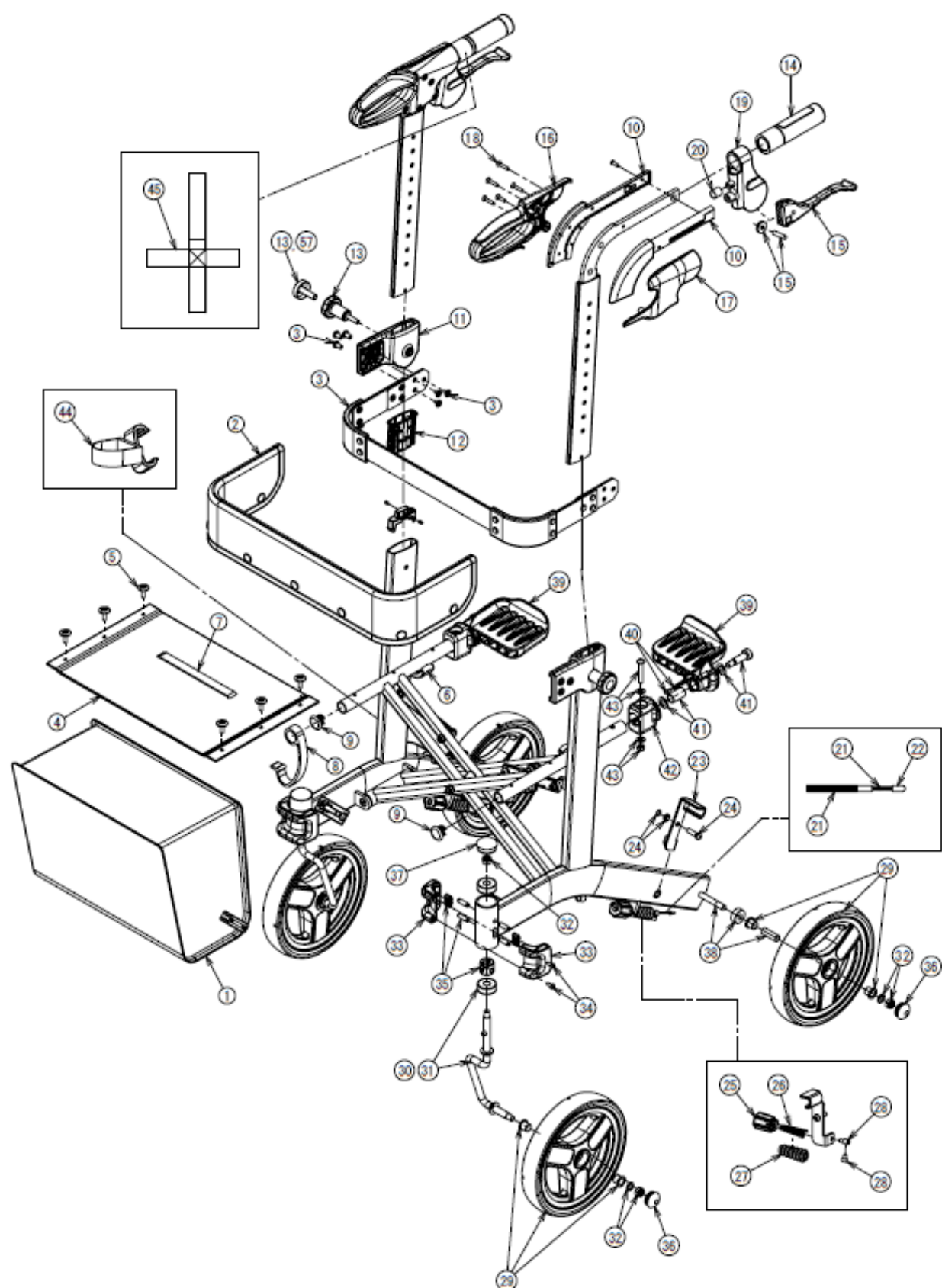
六角レンチ	: 2mm 2.5mm 3mm 4mm×2本 5mm
ソケットレンチ	: 10mm 13mm
スパナ	: 10mm
プラスドライバー	: 2番
マイナスドライバー	
ラジオペンチ	
ワイヤーカシメ工具	



もくじ

部品リスト	1～2
①各部の交換方法	3～23
1. バッグの交換方法	3
2. 買い物かご保持ベルトの交換方法	4
3. 座面の交換方法	4～7
4. ハンドル部・ブレーキ部の交換方法	8～17
5. 後輪の交換方法	17～18
6. 前輪の交換方法	19～22
7. 杖ホルダーの交換方法	22
8. 杖固定ベルトの交換方法	23
②フレームの補修方法	23
③交換後の点検	24
④ブレーキの調整	24
⑤シールの貼付位置	25
注意事項	25

部品リスト



部品リスト

No.	部品名	掲載ページ	製品コード	価格	備考
1	バッグ (KM用)	3	592730	9,100円	
2	買い物かご保持ベルトカバー	4	592731	4,100円	
3	買い物かご保持ベルトセット	4	592732	7,300円	
4	座面 (KM用)	4	592733	6,100円	
5	座面固定ボルトセット (6本入り)	4	591957	2,100円	リトルターンと共通
6	座面受けカバーセット (2個入り)	6	591958	3,600円	リトルターンと共通
7	折りたたみベルト	4	591999	2,800円	リトルターンと共通
8	折りたたみ保持フック	6	591960	2,000円	リトルターンと共通
9	シートパイプエンドキャップセット	6	591961	1,700円	リトルターンと共通
10	ハンドル基部左右セット (LTⅡ用)	13	592710	4,100円	リトルターンⅡと共通
11	高さ調節クランプ外左右セット	16	592734	3,200円	
12	高さ調節クランプ内 (2個入り)	16	592712	2,900円	リトルターンⅡと共通
13	高さ調節ノブボルト	16	592459	2,600円	リトルターンZと共通
14	ハンドルグリップセット (2個入り)	13	592713	4,800円	リトルターンⅡと共通
15	ブレーキレバーセット	8	592714	2,800円	リトルターンⅡと共通
16	楽らくグリップ左右セット	13	592715	5,500円	リトルターンⅡと共通
17	楽らくグリップカバー左右セット	13	592716	3,100円	リトルターンⅡと共通
18	楽らくグリップ固定ネジセット (10本入り)	13	592717	3,100円	リトルターンⅡと共通
19	ブレーキ基部 (左右セット)	13	591967	4,000円	リトルターンと共通
20	ブレーキ基部キャップ×2	8	591968	2,200円	リトルターンと共通
21	ブレーキワイヤーセット (LTⅡ用)	8	592718	4,300円	リトルターンⅡと共通
22	ブレーキワイヤー端部キャップ (10個入り)	8	591971	2,100円	リトルターンと共通
23	ブレーキ板 (左右セット)	15	592210	2,600円	リトルターンと共通
24	ブレーキ板固定ボルトセット	15	591973	1,700円	リトルターンと共通
25	ブレーキ調節ネジ (内蔵バネ含む)	8	592488	1,700円	リトルターンZと共通
26	ブレーキバネ	8	591975	1,700円	リトルターンと共通
27	ブレーキバネカバー	8	591976	1,700円	リトルターンと共通
28	ブレーキ固定ソケットセット	8	591977	2,100円	リトルターンと共通
29	タイヤセット前輪・後輪共通 (2個入り)	17, 19	592719	5,200円	リトルターンⅡと共通
30	前輪フォークセット (右)	19	592720	4,300円	リトルターンⅡと共通
31	前輪フォークセット (左)	19	592721	4,300円	リトルターンⅡと共通
32	前輪・後輪固定ナットセット (10個入り)	17, 19	592722	3,100円	リトルターンⅡと共通
33	前輪角度制御レバー左右セット	19	592723	3,100円	リトルターンⅡと共通
34	前輪角度制御レバー固定ネジセット (10本入り)	19	592724	3,100円	リトルターンⅡと共通
35	前輪角度制御セット	19	592725	3,600円	リトルターンⅡと共通
36	後輪キャップ	17, 19	591979	1,700円	リトルターンと共通
37	前輪フォークキャップ	19	591983	1,700円	リトルターンと共通
38	後輪シャフトセット	17	592726	3,100円	リトルターンⅡと共通
39	かご受け左右セット	6	592735	6,100円	
40	かご受けロックピンセット	6	592736	2,400円	
41	かご受け固定ボルトセット	6	592737	3,100円	
42	かご受けストッパー (2個入り)	6	592738	3,600円	
43	かご受けストッパー固定ボルトセット	6	592739	2,400円	
44	杖ホルダー	22	591984	2,100円	リトルターンと共通
45	杖固定ベルト	23	591985	1,700円	リトルターンと共通
46	ブレーキ・駐車ロックシール左右10枚入り	25	592000	1,900円	リトルターンと共通 ※
47	ブレーキ調節表示シール10枚入り	25	592001	1,900円	リトルターンと共通 ※
48	指はさみ注意シール10枚入り	25	592002	1,900円	リトルターンと共通 ※
49	フレーム前方保護シール10枚入り	25	592727	2,000円	リトルターンⅡと共通 ※
50	フレーム後方保護シール10枚入り	25	592215	2,000円	リトルターンⅡと共通 ※
51	ブレーキ指はさみ注意シール左右10枚入り	25	592006	1,900円	リトルターンと共通 ※
52	前輪角度位置表示シール10枚入り	25	592728	2,000円	リトルターンⅡと共通 ※
53	買い物かご受けシール10枚入り	25	592740	2,000円	※
54	回転制御表示シール10枚入り	25	592729	2,000円	リトルターンⅡと共通 ※
55	補修用スプレーR	23	592278	13,200円	リトルターンと共通 ※
56	補修用ペイントR (タッチペン)	23	592279	6,700円	リトルターンと共通 ※
57	高さ調節ノブボルトカバー	16	592460	1,700円	リトルターンZと共通

※「備考」欄に※印がある部品は図示していません。

※価格は予告なく変更する場合があります。最新の価格につきましては、弊社総合カタログをご参照ください。

①各部の交換方法

1. バッグの交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品

1. バッグ（KM用）



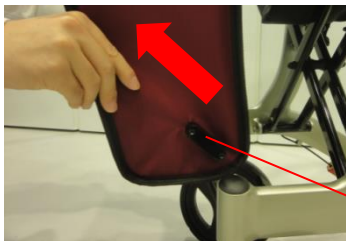
※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

1) 折りたたみベルトを上方向に引っ張り、本体を軽く閉じます。

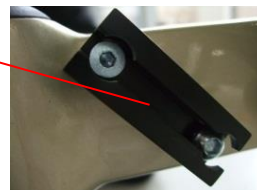


折りたたみベルト

2) バッグを斜め上方に向けてスライドさせるように引っ張り上げます。



スライド金具



ガイド

3) 新しいバッグの側面にあるスライド金具を本体前部のガイドに差し込みます。

①各部の交換方法

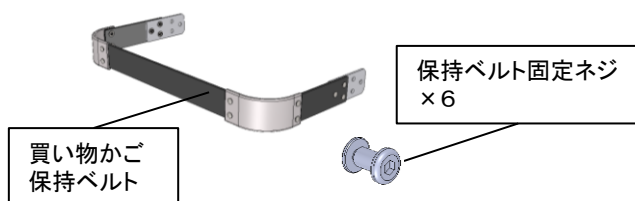
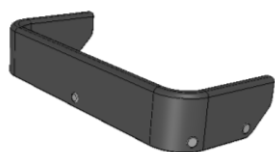
2. 買い物かご保持ベルトの交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品

2. 買い物かご保持ベルトカバー

3. 買い物かご保持ベルトセット



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

1) 左右6箇所の保持ベルト固定ネジを4mmの六角レンチ2本を使って外します。



保持ベルト固定ネジ

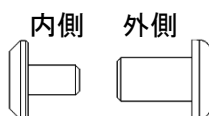
六角レンチ
4mm × 2本

2) 買い物かご保持ベルトカバーのボタンを外し、新しい買い物かご保持ベルトカバーと買い物かご保持ベルトを逆の手順で取り付けます。



👉 保持ベルト固定ネジの締め付けトルクは2N・m(20kgf・cm)です。

👉 保持ベルト固定ネジは雄ネジが内側です。(下図参照)

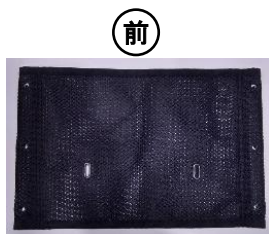


3. 座面の交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品

4. 座面



5. 座面固定ボルトセット
(6本入り)



7. 折りたたみベルト



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

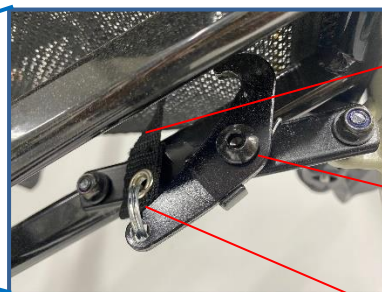
①各部の交換方法

3. 座面の交換方法(つづき)

- 1) リングを折りたたみ防止フックから外し、
続いて折りたたみベルトからリングを外します。

※リングを折りたたみベルトから外すだけでも構いません。

マイナスドライバー
ラジオペンチ



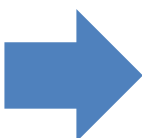
折りたたみ
ベルト

折りたたみ
防止フック

リング



① マイナスドライバーで
リングを広げる。



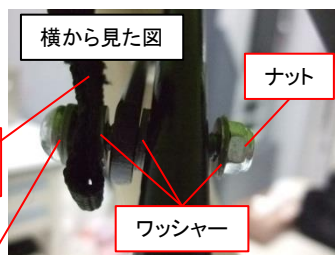
② ラジオペンチで
リングを回して外す。

- 2) 折りたたみベルトを固定しているボルトを外します。



折りたたみ
ベルト

ボルト



横から見た図

ナット

ワッシャー

六角レンチ5mm
スパナ10mm



- 3) 座面から折りたたみベルトを引き抜きます。

- 4) 座面固定ボルトを6ヶ所外し、座面を外します。



プラスドライバー
2番

- 5) 逆の手順で新しい座面、折りたたみベルトを取り付けます。

👉 ボルトを締める時は、締めつけ過ぎて折りたたみ動作に支障がでないよう、また、締め付けが甘くボルトが外れたりしないよう注意してください。

👉 ボルトを再度取り付ける時は、ワッシャーの位置に注意してください。

👉 座面を取り付ける時は座面の前後の向きに注意してください。

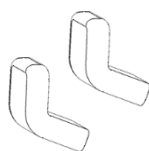
①各部の交換方法

3. 座面の交換方法(その他の座面まわり)

この交換方法で交換できる部品

交換部品

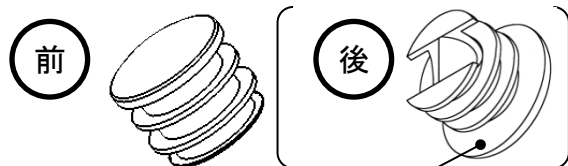
6. 座面受けカバー
セット (2個入り)



8. 折りたたみ保持フック

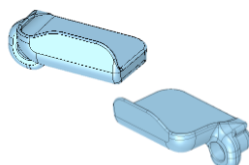


9. シートパイプエンドキャップセット
※交換部品は前後セットですが、この製品では
前しか使用しません。



※この部分の径がシートパイプに差しこむ部分よりも
4mm程度大きいものが後のキャップです。

39. かご受け左右セット



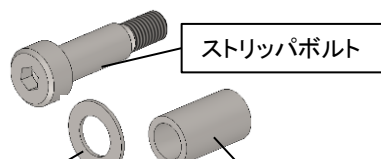
40. かご受けロックピンセット

かご受けロックバネ



かご受けロックピン

41. かご受け固定ボルトセット

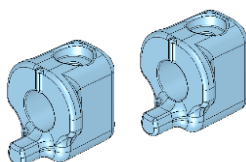


ストリップボルト

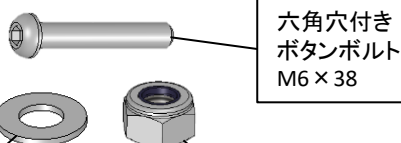
平座金M10
× 2

かご受けスペーサー

42. かご受けストッパー
(2個入り)



43. かご受けストッパー固定ボルトセット



六角穴付き
ボタンボルト
M6 × 38

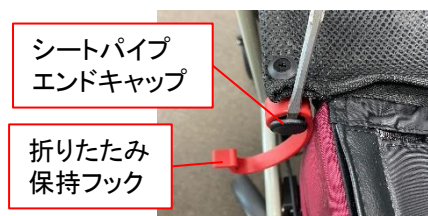
平座金M6
× 2

ナイロンナットM6

※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

■折りたたみ保持フックの交換方法

1) シートパイプエンドキャップ(前)を外します。



シートパイプ
エンドキャップ

折りたたみ
保持フック

マイナスドライバー

2) 折りたたみ保持フックをシートパイプから引き抜きます。

3) 新しい折りたたみ保持フックを取り付けて、シートパイプエンドキャップ(前)を取り付けます。



折りたたみ保持フックの取り付け向きに注意してください。

①各部の交換方法

3. 座面の交換方法(その他の座面まわり)

■座面受けカバーの交換方法

- 1) 本体を軽く折りたたみます。
- 2) 座面受けカバーを引き抜き、交換します。



 座面受けカバーを取り付けないと、ガタつきが生じます。

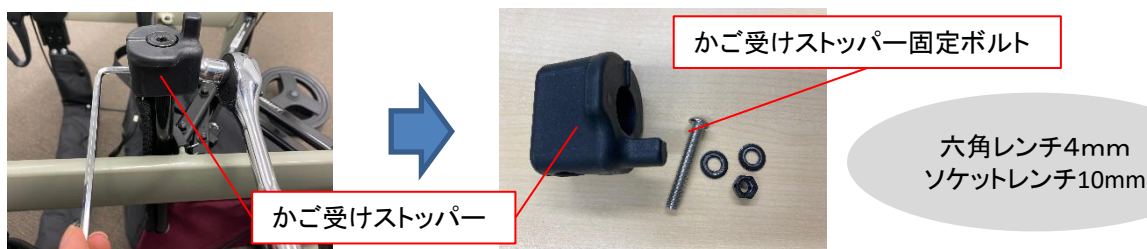
■かご受けの交換方法

- 1) かご受け固定ボルトを緩め、かご受けを外します。



六角レンチ5mm

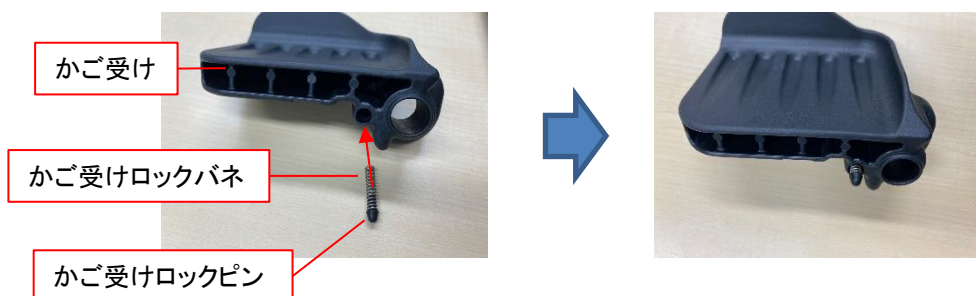
- 2) かご受けストッパー固定ボルトを緩め、かご受けストッパーを外します。



六角レンチ4mm
ソケットレンチ10mm

- 3) 逆の手順でかご受けストッパー、かご受けを取り付けます。

 かご受けロックピンとかご受けロックバネを下の写真のようにセットしてから取り付けます。



①各部の交換方法

4. ハンドル部、ブレーキ部の交換方法

A. ブレーキワイヤー、ブレーキワイヤーチューブの交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品

15. ブレーキレバーセット



20. ブレーキ基部キャップ×2



21. ブレーキワイヤーセット
(LT II 用)



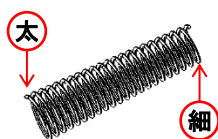
22. ブレーキワイヤー
端部キャップ
(10個入り)



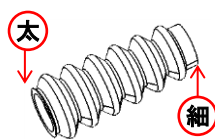
25. ブレーキ調節ネジ



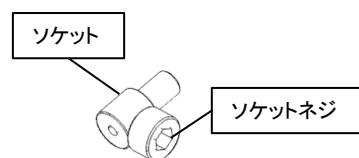
26. ブレーキバネ



27. ブレーキバネカバー



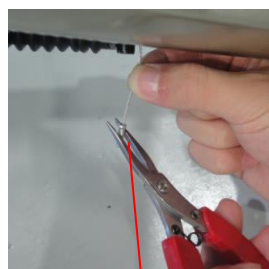
28. ブレーキ固定ソケットセット



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

1) ブレーキワイヤー端部キャップを外し、ブレーキ固定ソケットのボルトを緩めて
ブレーキワイヤーを引き抜きます。

六角レンチ4mm
ラジオペンチ



ブレーキワイヤー
端部キャップ

①ラジオペンチで
ブレーキワイヤー端部
キャップを外す。



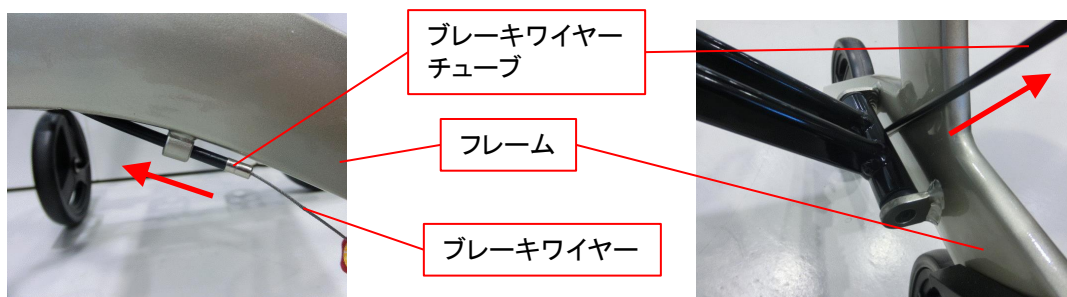
ブレーキ
固定ソケット

②六角レンチで
ブレーキ固定
ソケットを外す。

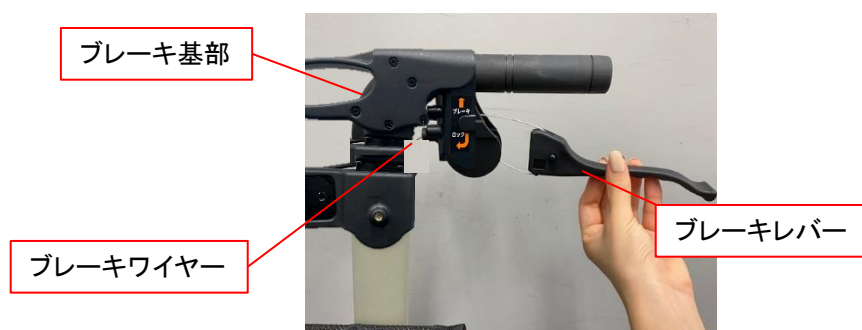
①各部の交換方法

4. ハンドル部、ブレーキ部の交換方法

2) フレームからブレーキワイヤー、ブレーキワイヤーチューブを引き抜きます。



3) ブレーキレバーをブレーキ基部から引き抜き、ブレーキレバーからブレーキワイヤーを引き抜きます。

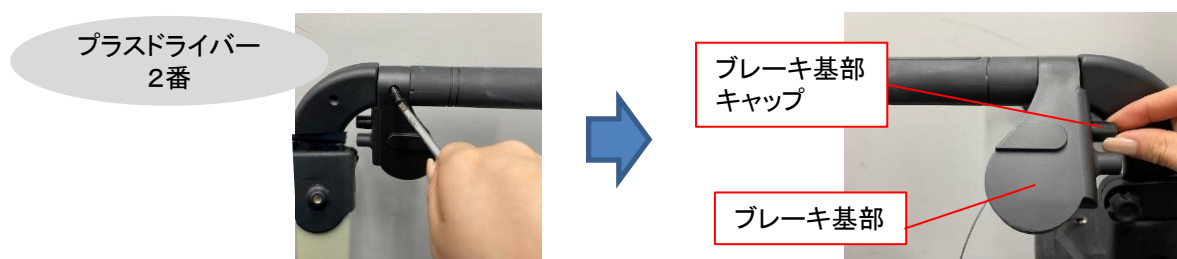


4) 楽らくグリップ固定ネジ左右計10カ所を外し、楽らくグリップと楽らくグリップカバーを取り外します。

 楽らくグリップ固定ネジは片側1カ所ずつ長さが違います。1番下側のみ短いネジを使います。



5) ブレーキ基部のネジを外し、ブレーキ基部を少し回転させてブレーキ基部キャップを外します。



①各部の交換方法

4. ハンドル部、ブレーキ部の交換方法(つづき)

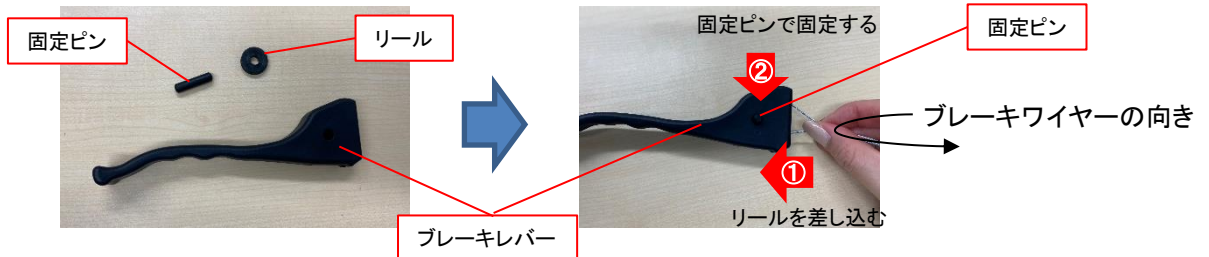
6)ブレーキワイヤーをブレーキ基部から引き抜きます。



7)逆の手順で新しいブレーキワイヤーをブレーキ基部の穴(上側)に前方向から通し、ブレーキ基部キャップを取り付けてブレーキ基部の位置を戻し、ネジを締めます。

プラスドライバー
2番

8)ブレーキレバーから固定ピンを抜き、リールを外します。ブレーキワイヤーを外したリールに沿わせ、ブレーキレバーに差し込み、固定ピンでブレーキレバーに固定します。

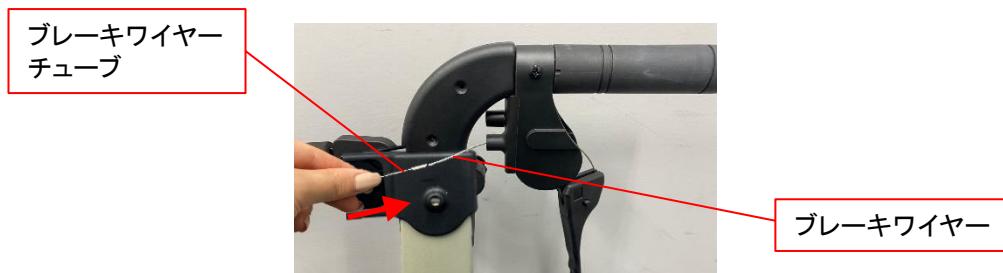


9)ブレーキワイヤーをブレーキ基部の穴(下側)に通します。(4. A. 3の逆手順)

- 👉 ブレーキレバーの向きに注意してください。
- 👉 ブレーキワイヤーが交差したり、リールに噛んだりしないよう注意してください。



10)ブレーキワイヤーを新しいブレーキワイヤーチューブに通します。



①各部の交換方法

4. ハンドル部、ブレーキ部の交換方法(つづき)

11)ブレーキワイヤーチューブをフレームに通します。

①高さ調節ノブボルトの上側



高さ調節ノブボルト

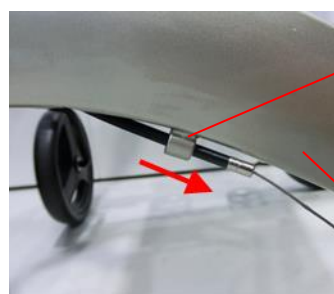
②クロスバー下部とフレームの間



クロスバー

フレーム

③フレーム下部のリング



リング

フレーム

12)ブレーキワイヤーをブレーキ調節ネジに通します。



ブレーキ調節ネジ

ブレーキワイヤー

13)ブレーキワイヤーをブレーキバネに通し、ブレーキバネカバーを取り付けます。



ブレーキバネカバー

細

太

細

ブレーキバネ



ワイヤーが通りにくい時は、ラジオペンチでワイヤーをはさみ、引っ張ってください。

ラジオペンチ

①各部の交換方法

4. ハンドル部、ブレーキ部の交換方法(つづき)

14) ブレーキワイヤーをブレーキ板に通します。



☞ ワイヤーが通りにくい時は、ラジオペンチでワイヤーをはさみ、引っ張ってください。

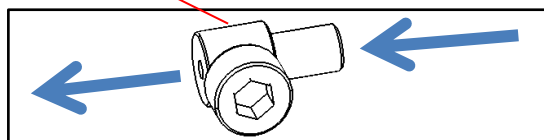
ラジオペンチ

15) ブレーキワイヤーをブレーキ固定ソケットに通し、締めつけて固定します。
(4. A. 1の逆手順)



ラジオペンチ
六角レンチ4mm

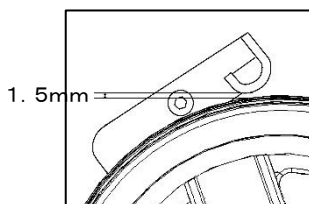
ブレーキ固定ソケット



☞ ブレーキ固定ソケットの細い側からワイヤーを通します。

☞ ブレーキ板を指で押さえながら、ブレーキワイヤーをペンチなどで引っ張り、ブレーキ板とタイヤの間隔が1.5mmになるようにしてブレーキ固定ソケットを締めつけてください。

☞ ブレーキ固定ソケットの締め付けトルクは2N・m(20kgf・cm)です。



16) ブレーキワイヤー端部キャップを取り付け外れないようにカシメます。

ワイヤーカシメ工具
(ワイヤーカッターなど)

①各部の交換方法

4. ハンドル部、ブレーキ部の交換方法(つづき)

B. ハンドルグリップ、ブレーキ基部、ハンドル基部の交換方法

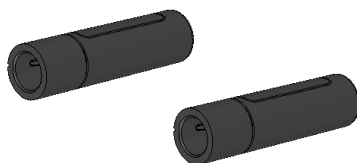
この交換方法で交換できる部品

交換部品

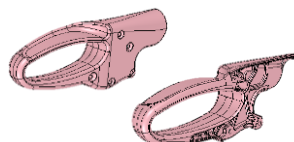
10.ハンドル基部左右セット
(LT II 用)



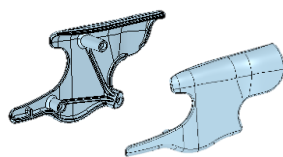
14. ハンドルグリップ
セット (2個入り)



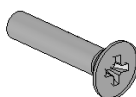
16. 楽らくグリップ左右セット



17. 楽らくグリップカバー
左右セット



18. 楽らくグリップ固定ネジ
セット (10本入り)



19. ブレーキ基部
(左右セット)



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

1) ハンドルグリップを引き抜きます。



👉 ハンドルグリップが抜けにくい時は、
ドライヤーなどで数分温めると抜けやすくなります。

以下、ブレーキ基部、ハンドル基部を交換する場合

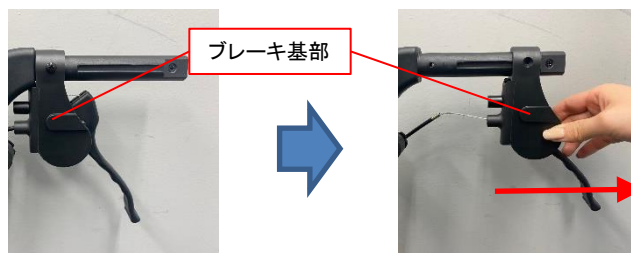
2) 8ページの「ブレーキワイヤー、ブレーキワイヤーチューブの交換方法」の1)～4)の
手順に従って、ブレーキレバー、楽らくグリップ、楽らくグリップカバーを取り外します。

六角レンチ4mm
ラジオペンチ
プラスドライバー2番

①各部の交換方法

4. ハンドル部、ブレーキ部の交換方法(つづき)

3)ブレーキ基部のネジを外し、ブレーキ基部を取り外します。



プラスドライバー
2番

4)ハンドル基部固定ネジを外し、ハンドル基部を外します。



プラスドライバー
2番

5)新しいハンドル基部をハンドルポストに取り付け、ハンドル基部固定ネジで固定します。

- ☞ ハンドル基部の内側・外側の見分けかた
- 内側 → 4か所に貫通孔が開いています
 - 外側 → 内部に雌ネジが埋まっています

プラスドライバー
2番



6)ブレーキ基部をハンドル基部に差し込み、ブレーキ基部のネジで固定します。

- ☞ ブレーキ基部はネジ穴が内側となるように固定してください。

プラスドライバー
2番

7)逆の手順でブレーキワイヤー、ブレーキワイヤーチューブを取り付けます。

- ☞ ブレーキ板を指で押さえながら、ブレーキワイヤーをペンチなどで引っ張り、ブレーキ板とタイヤの間隔が1.5mmになるようにブレーキ固定ソケットを締めつけてください。

ラジオペンチ
六角レンチ4mm

①各部の交換方法

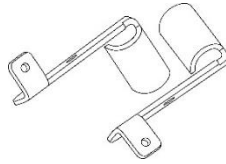
4. ハンドル部、ブレーキ部の交換方法(つづき)

C. ブレーキ板の交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品

23. ブレーキ板 (左右セット)

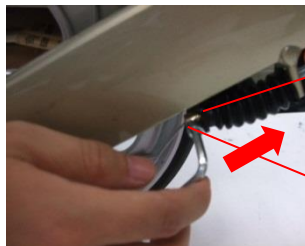


24. ブレーキ板固定ボルトセット



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

- 1) ブレーキワイヤー端部キャップを外しブレーキ固定ソケットを緩めて
ブレーキワイヤーをブレーキ固定ソケット、ブレーキ板から引き抜きます。

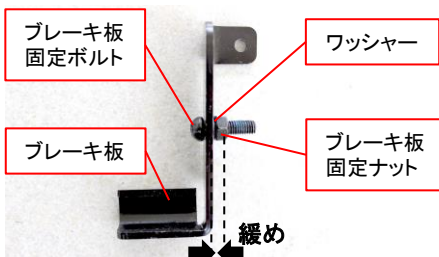


ブレーキ板

ブレーキ固定ソケット

六角レンチ4mm
ラジオペンチ

- 2) ブレーキ板固定ナットを緩め、ブレーキ板固定ボルトを外してブレーキ板を取り外します。



ブレーキ板
固定ボルト

ワッシャー

ブレーキ板
固定ナット

緩め



ブレーキ板

ブレーキ板
固定ボルト

六角レンチ4mm
スパナ10mm

- 3) 新しいブレーキ板に、上図(左)のようにブレーキ板固定ナットを緩めに取り付けた状態に
します。(※後輪との干渉を避けて取り付けるため)

- 4) ブレーキ板固定ボルトを締めつけてブレーキ板を本体に取り付けます。
ブレーキ板固定ボルトが回らなくなったらブレーキ板固定ナットを締めつけて、
ブレーキ板が回転可能な範囲内でガタつきをできるだけ小さくします。

- 5) 再度ブレーキ板固定ボルトを締めつけます。

六角レンチ4mm
スパナ10mm

- 6) 1)と逆の手順でブレーキワイヤーを取り付けます。

ラジオペンチ
六角レンチ4mm

 ブレーキ板を指で押さえながら、ブレーキワイヤーをペンチなどで
引っ張り、ブレーキ板とタイヤの間隔が1.5mmになるようにブレーキ固定ソケットを締めつけてください。

①各部の交換方法

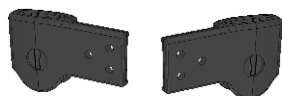
4. ハンドル部、ブレーキ部の交換方法(つづき)

D. 高さ調節部の交換方法

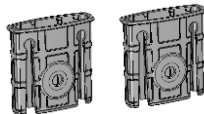
この交換方法で交換できる部品

交換部品

11. 高さ調節クランプ外
左右セット (LT II KM用)



12. 高さ調節クランプ内
(2個入り)



13. 高さ調節
ノブボルト



57. 高さ調節
ノブボルトカバー



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。



高さ調節ノブボルトは2024年7月頃から樹脂ワッシャー無しの仕様に変更しておりますが、樹脂ワッシャー付きをお持ちの場合は取り外してご使用ください。

高さ調節ノブボルト

旧仕様



樹脂ワッシャー(2枚)

- 1) 高さ調節クランプ外から買い物かご保持ベルトを外します。
(2. 1と同じ手順)



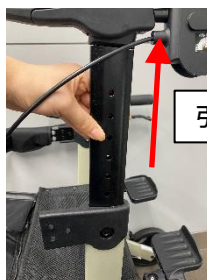
高さ調節クランプ外

六角レンチ
4mm × 2本

- 2) 高さ調節ノブボルトを外し、ハンドルポスト、高さ調節クランプ外・内をフレームから引き抜きます。



高さ調節ノブボルト

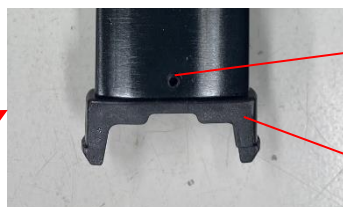


引き抜く



高さ調節クランプ外を上にはずすと引き抜きやすくなります。

- 3) ハンドルポスト下端の六角穴付き止めネジを六角レンチで外し、ハンドルポストキャップを取り外します。



六角穴付き止めネジ

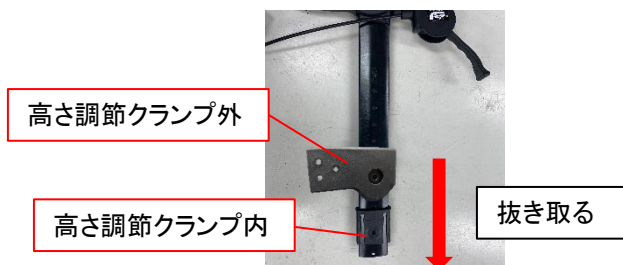
ハンドルポスト
キャップ

六角レンチ2mm

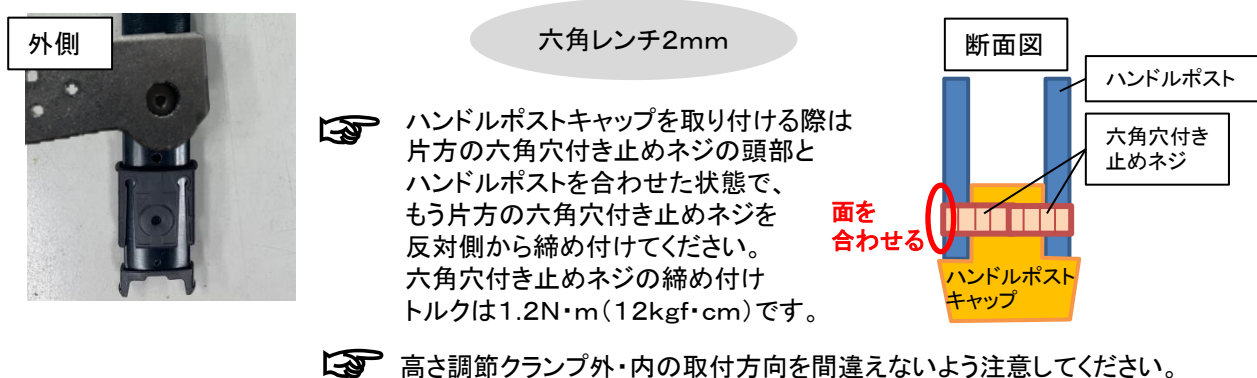
①各部の交換方法

4. ハンドル部、ブレーキ部の交換方法(つづき)

4) 高さ調節クランプ外、高さ調節クランプ内をハンドルポストから抜き取ります。



5) 逆の手順で新しい部品をハンドルポストに取り付け、ハンドルポストをフレームに差し込んで高さ調節ノブボルトを締めます。

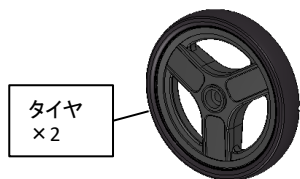


5. 後輪の交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品

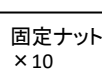
29. タイヤセット前輪・後輪共通 (2個入り)



36. 後輪キャップ



32. 前輪・後輪固定ナットセット
(10個入り)



38. 後輪シャフトセット



後輪スペーサー



後輪スリーブ



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

①各部の交換方法

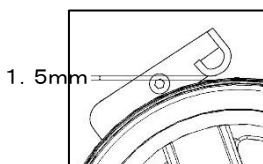
5. 後輪の交換方法(つづき)

1) 後輪キャップを外します。



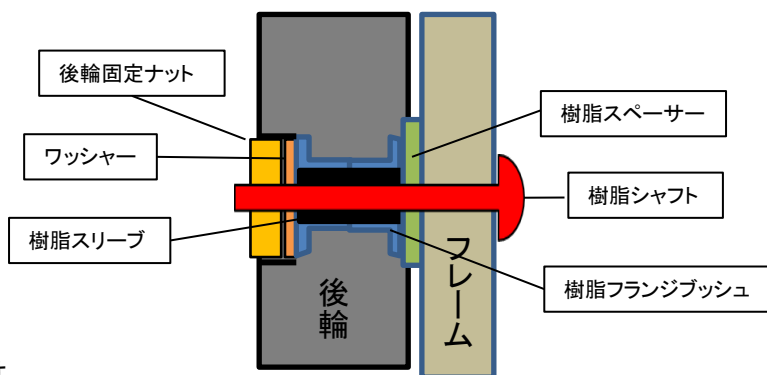
マイナスドライバー

2) 後輪固定ナットを緩め、後輪・樹脂フランジブッシュ・後輪シャフト・後輪スペーサー・後輪スリーブを取り外して交換し後輪キャップを取り付けます。



1. 5mm

ソケットレンチ13mm
六角レンチ5mm



👉 後輪固定ナットの締め付けトルクは
6. 2N・m(63kgf・cm)です。

👉 後輪を取り付ける時は後輪の向きに注意してください。
スリップサイン(タイヤ円周上の小さなくぼみ)が内側です。

👉 後輪交換後にブレーキ板とタイヤの隙間が1. 5mmになるようにブレーキ調節ネジで調節してください。
1. 5mmの目安=10円玉の厚み

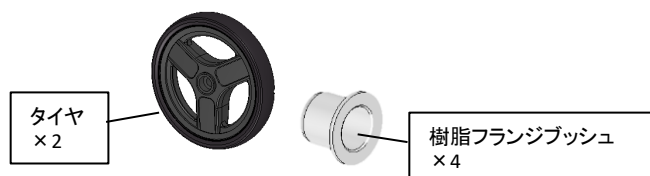
①各部の交換方法

6. 前輪の交換方法

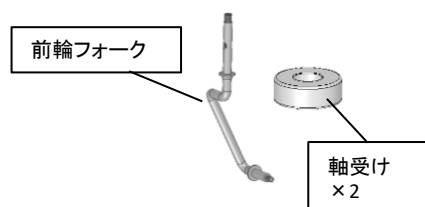
この交換方法で交換できる部品

交換部品

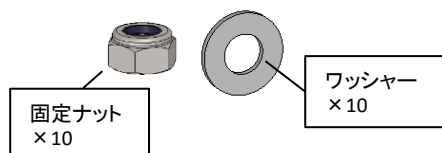
29. タイヤセット前輪・後輪共通（2個入り）



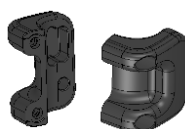
30・31. 前輪フォークセット



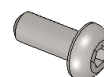
32. 前輪・後輪固定
ナットセット（10個入り）



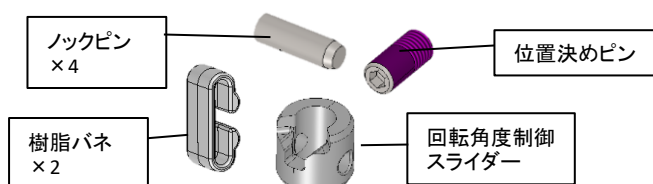
33. 前輪角度制御レバー
左右セット



34. 前輪角度制御レバー
固定ネジセット（10本入り）



35. 前輪角度制御セット



36. 後輪キャップ



※前輪も共通です。

37. 前輪フォーク
キャップ



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

1) バッグを取り外します。

2) 2か所の前輪回転制御レバー固定ネジを緩め、前輪回転制御レバーと樹脂バネを外します。



①各部の交換方法

6. 前輪の交換方法(つづき)

3) 4本のノックピンを引き抜きます。



4) 前輪フォークキャップを外します。



マイナスドライバー

5) 前輪・後輪固定ナットを緩め、前輪フォークと上部の軸受けをフレームから引き抜きます。



ソケットレンチ13mm

6) 位置決めピンを緩めて外し、回転角度制御スライダー、下部の軸受けを取り外します。



六角レンチ3mm

※回転角度制御スライダーや下部の軸受けを取り外す際に、前輪フォークのネジ山にシリコングリスが付着した場合は、ウエス等できれいに拭き取ってください。

①各部の交換方法

6. 前輪の交換方法(つづき)

7)前輪のキャップを外します。



マイナスドライバー

8)前輪固定ナットを緩め、ワッシャー、樹脂フランジブッシュ、前輪を前輪フォークから取り外します。



ソケットレンチ13mm

9)前輪、樹脂フランジブッシュ、前輪フォークを逆の手順で取り付け、ワッシャーを付けて前輪固定ナットを締め、前輪のキャップをはめ込みます。

ソケットレンチ13mm

10)回転角度制御スライダーと下部の軸受けを逆の手順で前輪フォークに取り付け、位置決めピンを締めます。

六角レンチ3mm

11)へらや綿棒にシリコングリスを適量とり、前輪フォークの塗布位置目安(上部・下部)に塗布します。

※塗布位置の目安



※塗布量の目安



塗布位置目安の
上部・下部それぞれに
画像の量を目安に
塗布してください。

推奨のシリコングリス：
信越化学工業製 信越シリコングリスG501

①各部の交換方法

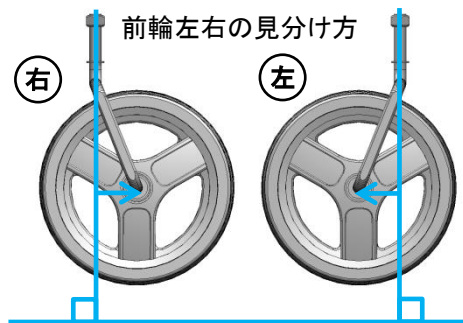
6. 前輪の交換方法(つづき)

12) 前輪フォークと上部の軸受けを逆の手順でフレームに差し込み、前輪固定ナットを締めて前輪フォークキャップを取り付けます。

👉 前輪固定ナットの締め付けトルクは $6.2\text{N}\cdot\text{m}$ ($63\text{kgf}\cdot\text{cm}$) です。

👉 前輪を取り付ける時はタイヤの向きに注意してください。
スリップサイン(タイヤ円周上の小さなくぼみ)が内側です。

ソケットレンチ13mm



13) 前輪フォークを数回回転させて、前輪フォークに塗布したシリコングリスを馴染ませます。

14) ノックピンをフレームに4箇所差し込み、逆の手順で前輪角度制御レバーを取り付けます。

👉 樹脂バネを右図のように前輪角度制御レバーにはめてから、前輪角度制御レバー固定ネジで取り付けてください。

六角レンチ2.5mm



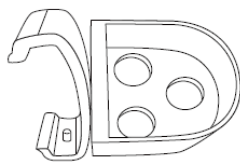
15) バッグを取り付けます。

7. 杖ホルダーの交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品

44. 杖ホルダー



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

1) 杖ホルダー固定部の下側から、スリット部を開くようにして取り外し新しいものと交換します。



2) 杖ホルダーの取付位置を左右を入れ替える場合はボルトを緩め、杖ホルダーを回転させて、角度を合わせた上で取り付けます。



六角レンチ3mm

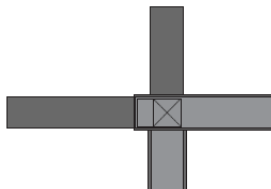
①各部の交換方法

8. 杖固定ベルトの交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品

45. 杖固定ベルト



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

1) 杖固定ベルトをフレームから取り外し、新しいものをハンドルグリップに巻き付けます。



②フレームの補修方法

- 1) 塗装面のゴミ、油分、サビなどをよく落とします。
- 2) 塗料が傷以外につかないように、マスキングを施します。
- 3) タッチペンまたはスプレーで塗装します。

 塗料の一部が沈殿していることがあります。その場合はタッチペンの容器を振って塗料をよく混ぜ合わせてからご使用ください。

 深い傷には数回重ね塗りをしてください。重ね塗りは塗料が乾いてから行ってください。

 塗装方法の違いや、補修面の変退色により、色が正確に合わない場合があります。

 火気には十分に注意してください。

補修部品: 55. 補修用スプレーR
56. 補修用ペイントR(タッチペン)

③交換後の点検

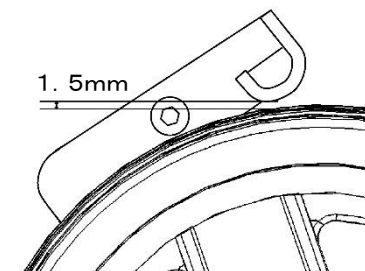
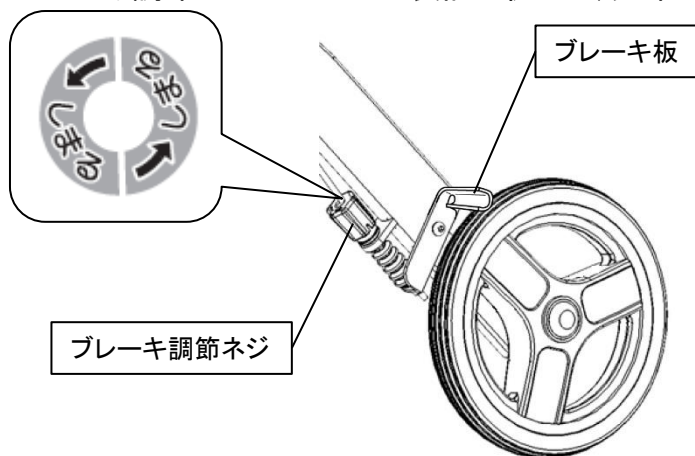
- 前輪、後輪（左右4ヶ所）に摩耗や割れがないことを確認してください。
- 前後4輪が同時に接地していることを確認してください。
- 車体を押した時に、違和感なく直進することを確認してください。
- ブレーキおよび駐車ロックが正常に作動することを確認してください。
- ハンドルの高さ調節が正常に行えることを確認してください。
- 折りたたみ動作がスムーズに行えることを確認してください。
- 前輪の回転角度を、0（直進）、90°、360° に調節でき、設定通りの角度で前輪が回転することを確認してください。
- かご受けを倒したり跳ね上げたりする動作が正常に行えることを確認してください。

 点検方法の詳細などはメンテナンスガイドを参照してください。

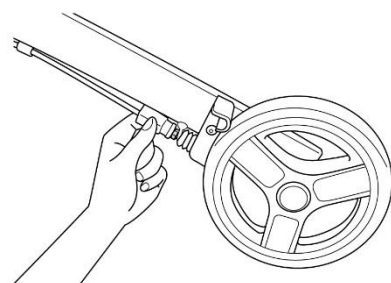
④ブレーキの調整方法

ブレーキがききにくくなった場合、ブレーキ調節ネジでブレーキ板の位置を調節してください。

1. ブレーキ調節ネジのシールの表記に従って、矢印の方向にブレーキ調節ネジを回します。



2. ブレーキ板とタイヤの隙間が1.5mmになるように調節してください。隙間が小さくなりすぎた場合は、ブレーキ調節ネジを逆方向に回して調節してください。



⑤シールの貼付位置



交換部品: 46
ブレーキ・駐車
ロックシール

交換部品: 47
ブレーキ調節表示シール

交換部品: 48
指はさみ注意シール

交換部品: 49
フレーム前方保護シール

交換部品: 50
フレーム後方保護シール

交換部品: 51
ブレーキ指はさみ
注意シール

交換部品: 52
前輪角度位置表示シール

交換部品: 53
買い物かご受けシール

交換部品: 54
回転制御表示シール



注意事項

🔧 保管について

- 戸外に保管して風雨や直射日光にさらしたままにしないこと
- 火気に近づけないこと、また高温になる場所に保管しないこと
- 荷物を重ねたり、圧力が加わる状態で保管しないこと
- 取扱説明書は本体と一緒に保管すること

🔧 お手入れについて

- 車輪に付着した泥や汚れなどはそのままにせず、よく絞った布などで必ず落とすこと
- 次にあげるものではお手入れしないこと
 - ・シンナー ・クレゾール ・塩素系薬剤をかけたの殺菌、消毒
 - ・磨き粉 ・塩素系洗剤 ・酸、アルカリ性洗剤
 - ・タワシ ・研磨剤入りのスポンジ ・その他製品を傷つけるもの
- オゾンガス、ホルムアルデヒドガスを用いた消毒を行わないこと。
- 注油する場合は、タイヤ、ブレーキ板に油がつかないように注意すること。
タイヤやブレーキ板に付着した油はよく拭き取ってください。

🔧 廃棄について

- 廃棄については各自治体の指示にしたがって処分、廃棄すること

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見
・お問い合わせは

お客様相談室 フリーダイヤル ☎ **0120-86-7735**
(受付時間) 祝祭日以外の月～金 10:00～16:00 (12:00～13:00はのぞく)

- ・お客様からいただいたお電話は、内容確認のため、録音させていただいております。
- ・個人情報は適切に管理し、ご相談への回答などの情報提供のみに利用いたします。

製造・発売元

アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <https://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索